



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 兼房株式会社  
 コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 将人  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 仁  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 0587-95-2821

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	12,097	9.4	611	△2.7	951	28.2	259	△46.8
25年3月期第3四半期	11,055	△0.4	628	△6.3	742	19.6	486	61.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 739百万円 (102.1%) 25年3月期第3四半期 365百万円 (145.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.64	—
25年3月期第3四半期	35.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	23,901	18,945	79.3	1,362.96
25年3月期	22,359	18,421	82.4	1,325.26

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 18,945百万円 25年3月期 18,421百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,400	7.9	780	△13.1	880	△20.1	230	△67.8	16.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	14,310,000 株	25年3月期	14,310,000 株
26年3月期3Q	409,498 株	25年3月期	409,446 株
26年3月期3Q	13,900,528 株	25年3月期3Q	13,900,648 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	10
(1) 販売の状況(製品別売上高、国内・海外別売上高) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では金融緩和策の継続によって自動車販売等、個人消費の増加や住宅市場の回復を中心として緩やかに景気は持ち直しつつあり、低迷が続いた欧州でも成長率が僅かながらもプラスに転じ、景気底打ちの兆しを示し始めましたが、中国・インド・ブラジルなどの新興国においては成長ペース鈍化が更に長期化する様相を見せています。一方、わが国経済は、政府・日銀による金融・経済政策を背景として円高是正や株価上昇が進み、輸出環境の好転や企業収益の改善が見られるなど緩やかな景気回復基調にあるものの、4月実施の消費増税による反動や原材料価格等輸入物価上昇等の懸念材料を拭い去るまでの実体経済回復への力強さは感じられない状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、4月実施の消費増税を控えた駆け込み需要や復興需要などを背景に新設住宅着工戸数は増加し、住宅関連刃物は概ね堅調に推移いたしました。一方、海外での売上は、東南アジア市場、米国市場とも増加し、欧州市場では現地通貨ユーロ建てでは減少となりましたが、為替の影響から円換算額では増加となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は120億9千7百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

利益面につきましては、海外生産子会社での設備増強にともなうコストアップ要因などにより、営業利益は6億1千1百万円（前年同期比2.7%減）となりました。経常利益は為替差益3億4千6百万円を計上したことなどにより9億5千1百万円（前年同期比28.2%増）となりました。また、特別利益では投資有価証券売却益2億1千8百万円を計上したものの、特別損失では当社本社工場敷地内の一部土地において過去に埋め立て処分した産業廃棄物による土壌汚染が判明し、対象廃棄物及び汚染土壌を全量掘削除去するための工事費用見積り額を環境対策費として7億1千7百万円計上したことなどから、四半期純利益は2億5千9百万円（前年同期比46.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

国内では住宅関連刃物が概ね堅調に推移し、海外では合板用刃物が減少したものの、木工関連刃物や自動車関連刃物などが増加したことなどにより、売上高は103億5千7百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は生産性が向上したことなどにより5億4千6百万円（前年同期比47.9%増）となりました。

## ② インドネシア

木工関連刃物や自動車関連刃物などが増加したことなどにより、売上高は15億1千2百万円（前年同期比32.9%増）となりました。利益面では生産設備増強などにより売上原価が増加し、営業損失は9千7百万円（前年同期は4千6百万円の営業利益）となりました。

## ③ 米国

木工関連刃物や自動車関連刃物などが増加し、売上高は7億3千万円（前年同期比34.1%増）、営業利益は8千4百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

## ④ 欧州

現地通貨ユーロ建てでは木工関連刃物や製紙用刃物が減少したものの円換算額では増加となり、売上高は10億6千7百万円（前年同期比26.3%増）となり、営業利益は1億2千1百万円（前年同期比23.0%増）となりました。

## ⑤ 中国

現地通貨人民元建てでは製本紙工関連刃物や木工関連刃物が減少したものの円換算額では増加となり、売上高は12億9千2百万円（前年同期比20.5%増）となり、営業利益は3千3百万円（前年同期比45.3%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末(以下「前期末」という。)に比べて15億4千2百万円増加して239億1百万円となりました。流動資産は現金及び預金が増加したことなどにより、前期末比13億9千2百万円増加の133億3千万円となりました。固定資産は有形固定資産が1億7千4百万円増加したことなどにより、前期末に比べて1億4千9百万円増加の105億7千1百万円となりました。

負債は、環境対策引当金、支払手形及び買掛金の増加などにより、前期末比10億1千8百万円増加して49億5千6百万円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額が前期末比4億8千万円増加したことなどにより、前期末比5億2千3百万円増加して189億4千5百万円となりました。また、自己資本比率は前期末の82.4%から79.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年12月20日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,488,026	4,421,304
受取手形及び売掛金	4,139,944	4,475,544
商品及び製品	1,469,379	1,577,843
仕掛品	746,993	740,069
原材料及び貯蔵品	1,601,686	1,605,016
その他	528,390	554,592
貸倒引当金	△37,253	△44,226
流動資産合計	11,937,167	13,330,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,185,915	3,166,536
機械装置及び運搬具(純額)	3,412,055	3,788,625
その他(純額)	2,280,754	2,098,074
有形固定資産合計	8,878,724	9,053,236
無形固定資産	346,943	383,929
投資その他の資産	1,196,856	1,134,605
固定資産合計	10,422,524	10,571,771
資産合計	22,359,691	23,901,916

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,599,335	1,929,131
未払法人税等	143,997	106,973
賞与引当金	330,158	114,485
環境対策引当金	—	712,417
その他	1,118,151	1,351,782
流動負債合計	3,191,643	4,214,790
固定負債		
退職給付引当金	413,201	433,240
その他	332,985	308,058
固定負債合計	746,186	741,299
負債合計	3,937,830	4,956,090
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	14,377,441	14,421,053
自己株式	△208,531	△208,564
株主資本合計	18,479,300	18,522,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297,743	269,152
為替換算調整勘定	△355,182	153,794
その他の包括利益累計額合計	△57,439	422,946
純資産合計	18,421,861	18,945,825
負債純資産合計	22,359,691	23,901,916

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	11,055,456	12,097,839
売上原価	7,424,436	8,258,383
売上総利益	3,631,020	3,839,455
販売費及び一般管理費	3,002,633	3,228,175
営業利益	628,386	611,279
営業外収益		
受取利息	2,778	1,847
受取配当金	15,576	12,927
為替差益	122,319	346,089
その他	27,053	18,862
営業外収益合計	167,727	379,727
営業外費用		
売上割引	25,300	28,255
デリバティブ評価損	26,475	10,542
その他	1,980	641
営業外費用合計	53,755	39,440
経常利益	742,359	951,566
特別利益		
固定資産売却益	459	3,091
投資有価証券売却益	—	218,503
会員権売却益	—	1,900
特別利益合計	459	223,494
特別損失		
固定資産売却損	—	49
固定資産除却損	5,798	12,616
減損損失	27,182	—
投資有価証券売却損	3,406	450
環境対策費	—	717,000
特別損失合計	36,387	730,116
税金等調整前四半期純利益	706,431	444,945
法人税等	219,799	185,875
少数株主損益調整前四半期純利益	486,632	259,070
四半期純利益	486,632	259,070



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	486,632	259,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,263	△28,591
為替換算調整勘定	△156,954	508,977
その他の包括利益合計	△120,691	480,386
四半期包括利益	365,941	739,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	365,941	739,456
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	8,237,629	1,022,781	545,117	845,245	395,539	11,046,313
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,655,523	115,804	—	19	677,502	2,448,850
計	9,893,152	1,138,586	545,117	845,265	1,073,042	13,495,164
セグメント利益	369,607	46,727	89,584	98,662	23,238	627,820

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	9,143	11,055,456	—	11,055,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	2,448,985	△2,448,985	—
計	9,278	13,504,442	△2,448,985	11,055,456
セグメント利益	3,660	631,480	△3,094	628,386

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額△3,094千円には、セグメント間取引消去9,462千円、棚卸資産の調整額△13,821千円、その他1,264千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	8,365,014	1,347,265	730,751	1,067,674	577,652	12,088,358
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,992,915	165,607	165	—	714,944	2,873,632
計	10,357,929	1,512,872	730,917	1,067,674	1,292,596	14,961,991
セグメント利益又は損失(△)	546,718	△97,846	84,882	121,357	33,763	688,875

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	9,480	12,097,839	—	12,097,839
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	2,873,767	△2,873,767	—
計	9,615	14,971,606	△2,873,767	12,097,839
セグメント利益又は損失(△)	3,546	692,421	△81,142	611,279

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額△81,142千円には、セグメント間取引消去4,662千円、棚卸資産の調整額△90,386千円、その他4,581千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## (1) 販売の状況

## ① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第3四半期実績		当第3四半期実績		前年同期比	26年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平刃類	3,631	32.8	3,961	32.8	109.1	5,270	32.1
カッター類	2,694	24.4	2,852	23.6	105.9	3,900	23.8
丸鋸類	4,582	41.5	5,110	42.2	111.5	7,020	42.8
商品	146	1.3	172	1.4	118.0	210	1.3
合計	11,055	100.0	12,097	100.0	109.4	16,400	100.0

## ② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第3四半期実績		当第3四半期実績		前年同期比	26年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国内	7,121	64.4	7,265	60.0	102.0	9,890	60.3
海外	3,933	35.6	4,832	40.0	122.9	6,510	39.7
アジア	2,221	20.1	2,646	21.9	119.1	3,600	22.0
アメリカ	671	6.1	924	7.6	137.7	1,270	7.7
ヨーロッパ	920	8.3	1,142	9.5	124.2	1,500	9.1
その他	119	1.1	118	1.0	98.9	140	0.9
合計	11,055	100.0	12,097	100.0	109.4	16,400	100.0